

国立病院機構南岡山医療センターにおいて  
神経筋疾患病棟で超音波検査を受けられた方へ

「神経筋疾患入院患者におけるスクリーニングエコー検査の有用性の研究」

「長期臥床における腹部超音波検査の有用性に関する研究」

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター  
研究機関長 谷本 安  
研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 高松 泉  
国立病院機構 南岡山医療センター 西山ちとせ

### 1. 研究の背景および目的

神経筋疾患入院患者さんの検査所見及び臥床期間、検体検査結果、画像検査結果等の臨床情報を用いて、臨床特徴の関連を検討し、臨床診断の精度向上に役立つ知見を得る事を目的とした研究を行います。この研究では患者さんの氏名、病院のID、住所、電話番号などの情報が外部に出る事はなく、その他の個人情報もプライバシーに十分配慮して扱われます。またこの研究の結果は氏名・生年月日などの個人を直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表されます。本研究は当院の倫理委員会から承認を得ています。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、2015年6月から神経筋疾患病棟にて超音波検査を受けられた方。

#### 2) 研究方法

超音波検査結果を分析し病態やその他の検査結果との対比を行います。

#### 3) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、病歴（呼吸器使用状況、栄養摂取形態、臥床期間を含む）、生化学・血液・一般検査結果、超音波検査結果、CT・MRI検査結果。

### 3. お問い合わせ先

この研究に御質問等がありましたら下記の連絡先まで、お問い合わせ下さい。また、対象となる情報が研究に使用されることについて御了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター  
担当者：管理課 建部 宏明  
電話：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）  
ファックス：086-482-3883